

教育DX カンファレンス2026



開催日時：2026年2月21日(土)

申込締切：セッションプラン：2025年12月19日(金)
リストプラン：2026年1月16日(金)

SUMMARY

名称

教育DX カンファレンス2026

主催

ITmedia
NEWS

共催

日本教育新聞
NIKKYO WEB

開催日時

2026年2月21日(土)

申込締切

セッションプラン：2025年12月19日(金)
リストプラン：2026年1月16日(金)

イベント形式

集合型オンラインセミナー

事前申込者数

300名想定

想定視聴者属性

小中高の教員および教育委員会
教育関係者、塾、予備校などの
一般企業など

告知・集客

日本教育新聞
NIKKYO WEB **ITmedia**
NEWS

運営

アイティメディア株式会社

本内容は予告なく変更または実施を中止する場合がございます。あらかじめご了承ください。ご不明点等は営業担当までお問い合わせください。

PAST EVENTS

過去開催実績

ITmedia × 日本教育新聞社による過去同テーマでの開催実績



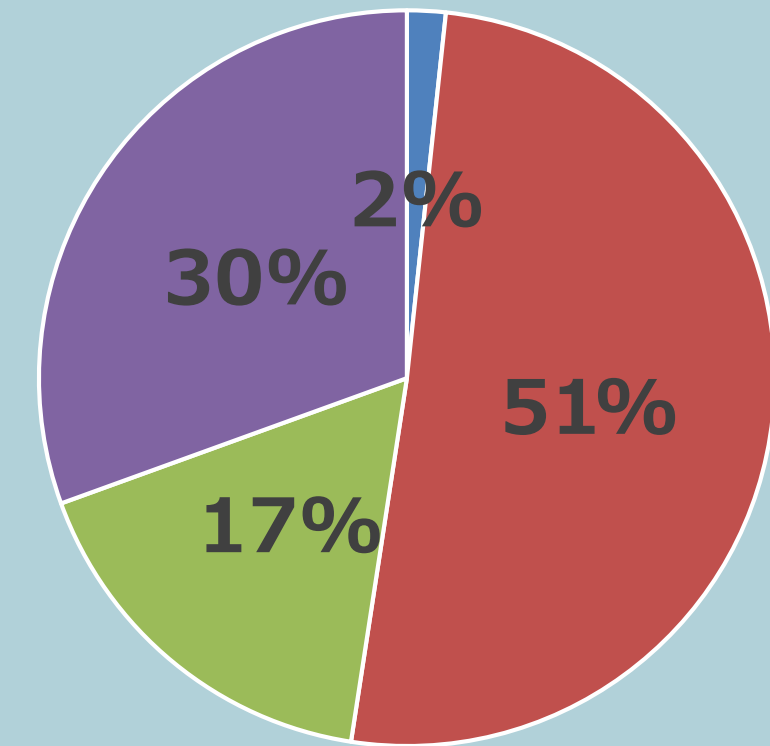
開催：2022年12月17日（土）

テーマ：「学びのカタチを見つめなおす、ICT教育を実りあるものにするための小さな工夫」

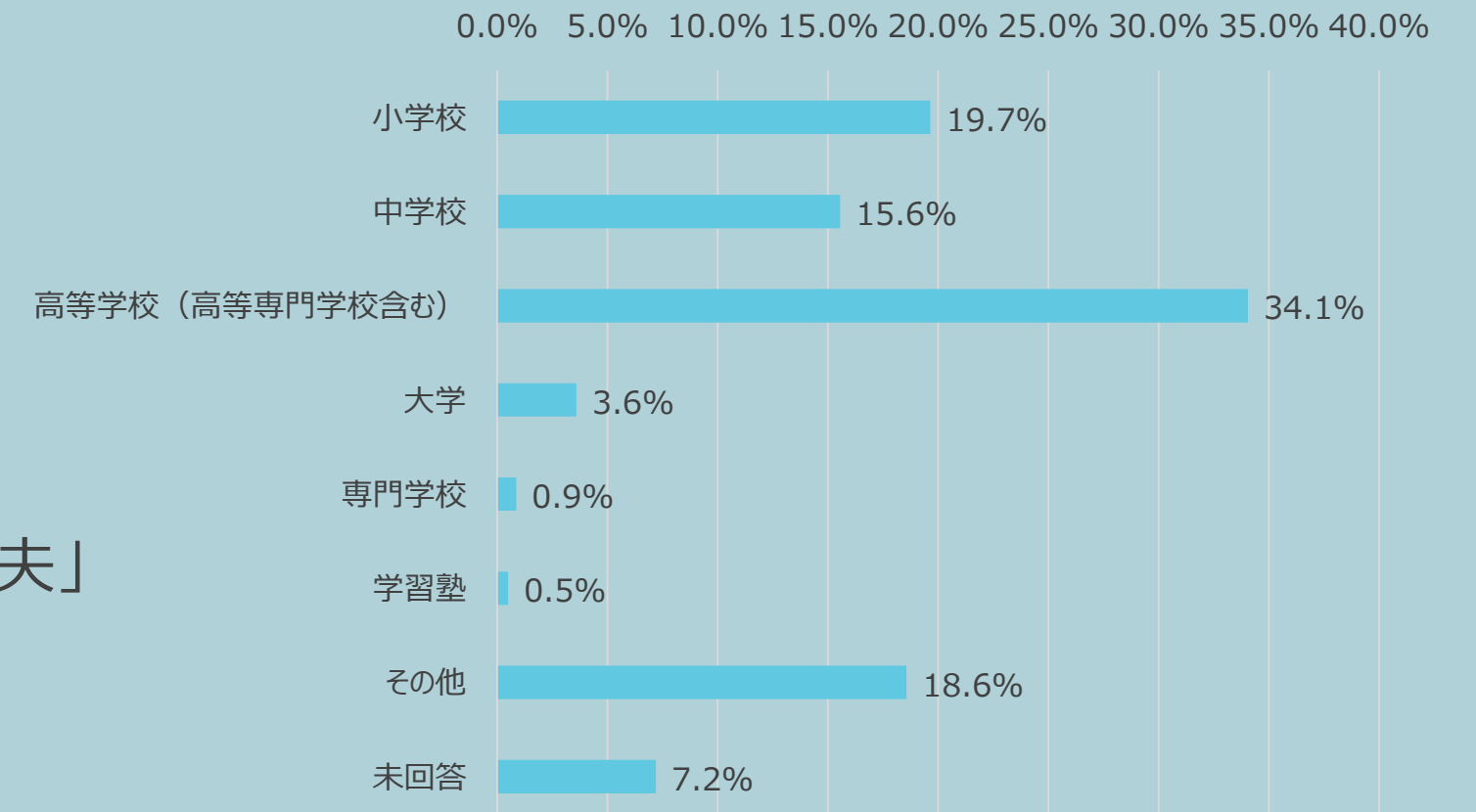
事前登録者数：1286名

視聴者数：686名

歩留：53.3%



■ 国立 ■ 公立 ■ 私立 ■ 未回答



PROLOGUE ~企画背景~

日本の教育市場は、GIGAスクール構想でデジタル技術を活用した基盤が確立、次のステップとして**Next GIGA**への移行期を迎えている。文部科学省、総務省、経済産業省、デジタル庁の4省庁が令和7年6月13日に策定・公表した「**教育DXロードマップ**」では、“誰もがいつでもどこからでも自分らしく学べる社会”というビジョンを掲げ、学習者の「**個別最適な学び**」と教職員の「**働き方改革**」を両輪で推進している。

その一方で、一斉授業での学力格差や知識偏重型教育、学びの多様さといったテーマにデジタル技術がどう応えるか、また校務では事務作業の非効率性による**教職員の負担増**、データ活用では**サイロ化やシステム間の分断、情報漏洩リスク**と安全なデータ利用環境の構築など、教育市場の**課題は山積**している。

本セミナーではこのような学校現場が抱える課題を踏まえ、現在の教育市場を俯瞰して語れる識者による**教育DX戦略**や、デジタル改革に積極的な教育現場の**トップランナーによる講演**をお届けするとともに、**教育DX活用のための最新ソリューション**をご紹介します。

CONTENTS

教育DX カンファレンス2026

キーワード |

学習者向けDX（学びの個別化と深化）

- ・アダプティブラーニング
- ・デジタル教科書
- ・XR（AR/VR/MR）教育
- ・CBT
- ・STEM/STEAM教育
- ・デジタルネイティブ教育
- ・遠隔教育・オンライン教育
- ・教育バリアフリー

教職員向けDX（校務の効率化と働き方改革）

- ・校務支援DX
- ・事務自動化（RPA）
- ・保護者連絡システム
- ・教員研修デジタル化
- ・生成AI活用
- ・ノーコード/ローコード
- ・ゼロトラストセキュリティ
- ・教育SaaS

教育DX推進の基盤、データ活用

- ・GIGAスクール構想
- ・Next GIGA
- ・リスキリング
- ・生涯学習・リカレント教育
- ・教育データの利活用
- ・ラーニングアナリティクス
- ・学習ログ分析
- ・学習eポータル

日本で唯一の教育専門全国紙です

1 長く教育界に愛される老舗媒体

私たち日本教育新聞社は、1946年の創刊以来、全国の教育関係者に対し、教育界の最新情報をキャッチして、教育のあり方を広く、深く、多角的に提言している日本唯一の教育専門全国紙です。

2 いつの時代も学校と教師の応援団

新学習指導要領への対応、深刻化するいじめ問題への対応、保護者や地域との連携など、今、学校や子どもたちを取り巻く環境は大きく変化していますが、私たちはいつの時代にも、学校を応援し、教師を応援し、子どもたちの未来を応援し続けていきたいと思っています。

3 学校と企業を結ぶ橋渡し役として

一方で、新しいテクノロジーや高度で専門的な教育への期待が高まっている時代にあっては、ますます学校と企業・団体による協働が求められています。私たちは学校と企業・団体を結ぶ橋渡し役として、これまで以上にさまざまな角度から機能していきます。



企画特集「修学旅行と平和学習」(13頁15面) / ウズビ・サコさんに聞く(18面)

USER

読者の特徴

全国に広がる読者

教育専門の全国紙として、読者は全国に広がります。

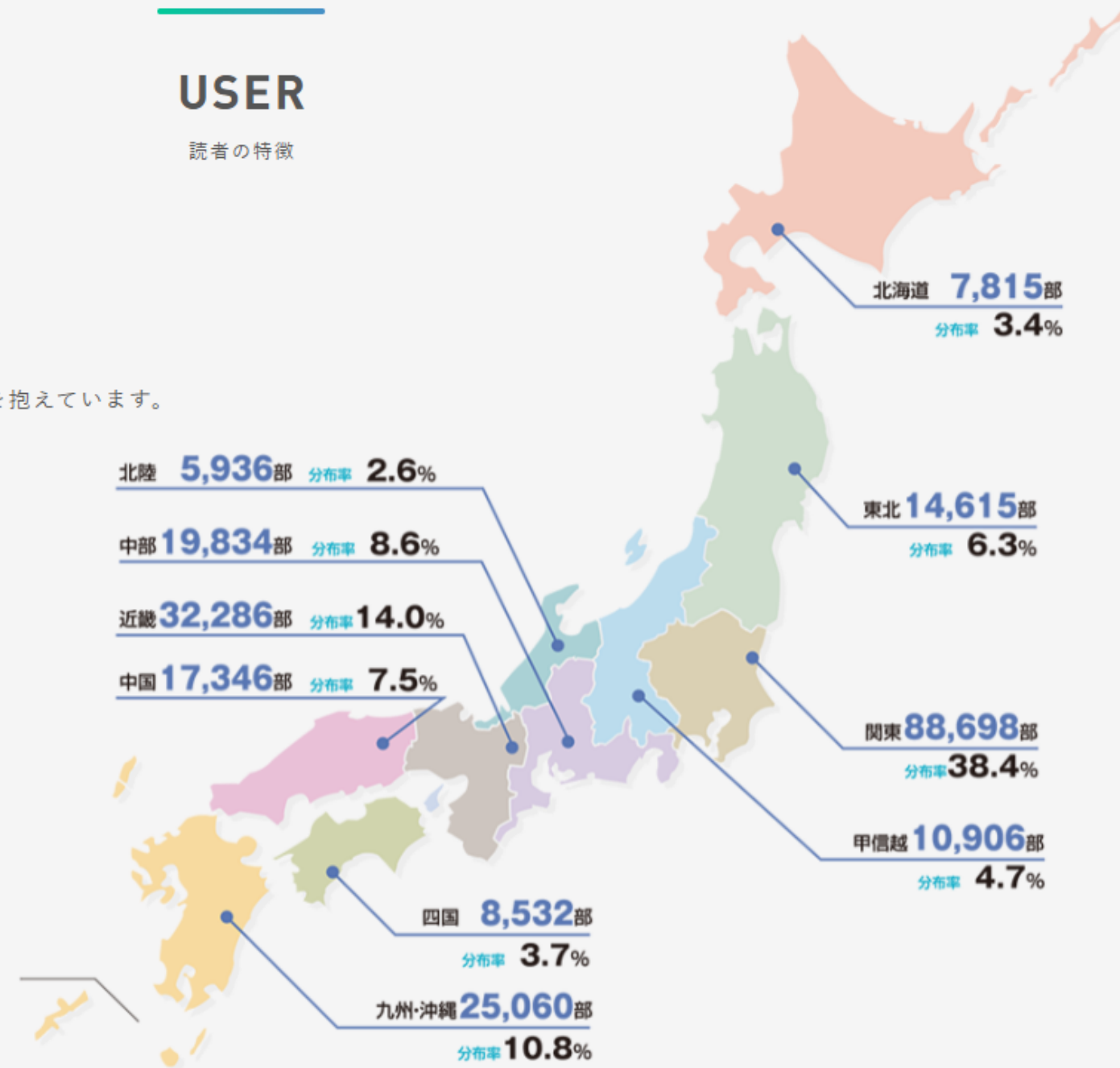
東京本社をはじめ、札幌や大阪など全国に6つの拠点を抱えています。

発行部数（令和5年6月1日現在）

231,028部

毎週月曜日発刊

ブランケット判



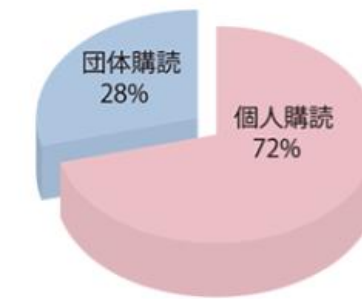
個人で読む勉強熱心さ

読者の多くは個人の教師になります。教育課題を見つめて、解決するため、自己研鑽のバイブルとしてご購読いただいています。

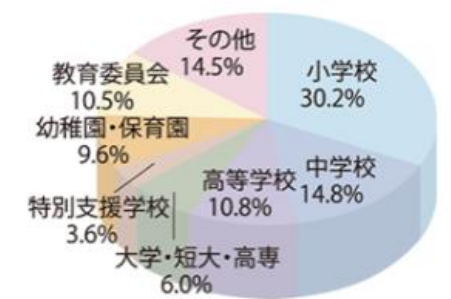
多様な購読者

団体購読では、組織としての学校や教育委員会、教育系の大学などでも情報源として利用いただいています。

個人購読・団体購読の割合



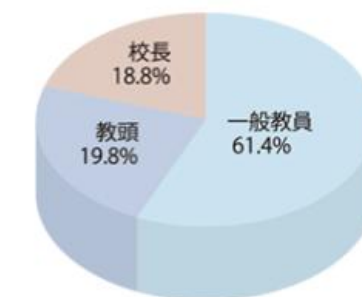
団体購読の学校種別等の割合



リーダー層に届く

教師のうち校長・教頭・教務主任の三役といわれるリーダー層や、上昇志向の強いミドルリーダーの方に多く新聞をとっていただいています。

個人購読の割合



ITmedia NEWS

- 媒体名
- 媒体資料
- URL
- PV/UB
- メルマガ購読数
- Xアカウント

ITmedia NEWS

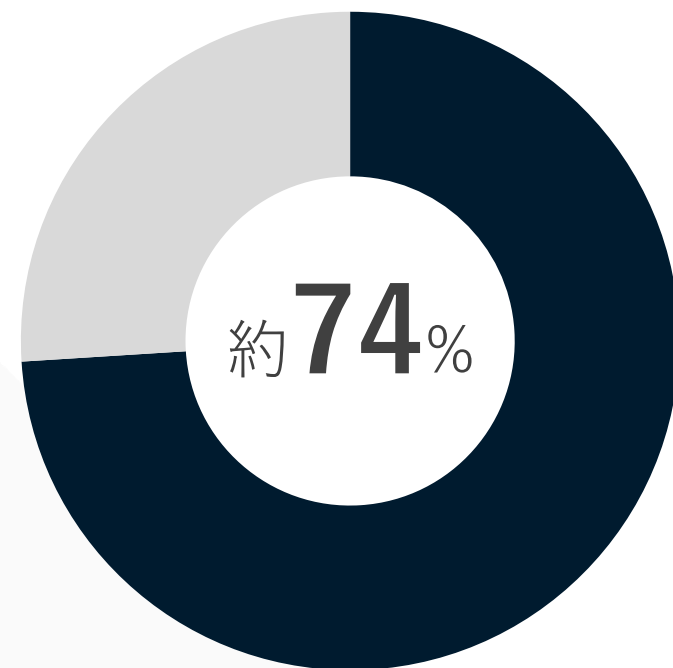
<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2020-09-30/sx3yyj>

<https://www.itmedia.co.jp/news/>

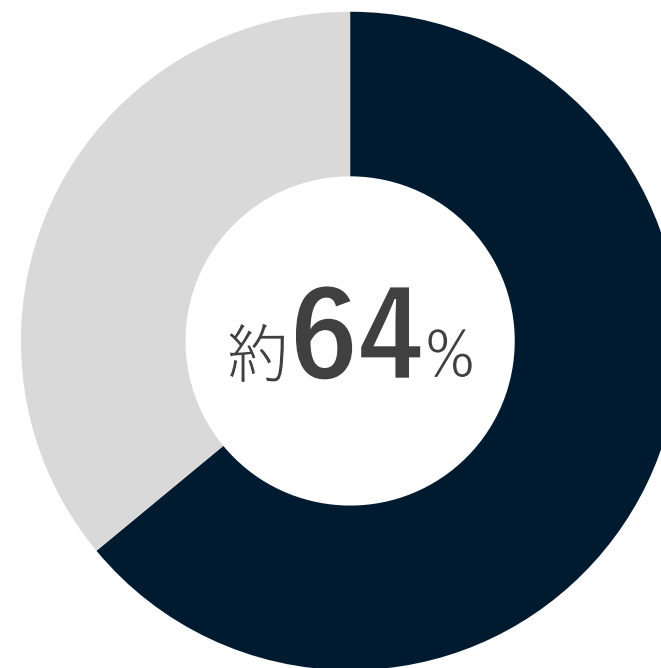
約1,000万 PV/月 約470万 UB/月

約4.2万件

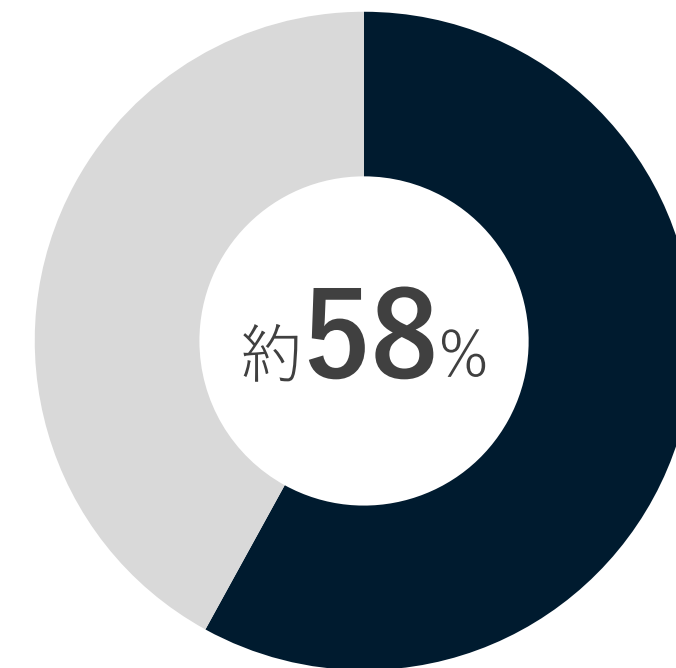
約35万フォロワー



新規プロジェクト
に関与



製品導入
に関与



係長以上の役職者

※2025年4月実績

TIME TABLE

時間	枠時間	
13:00-13:40	40分	基調講演
13:50-14:20	30分	スポンサーセッション1
14:30-15:00	30分	スポンサーセッション2
15:10-15:50	40分	特別講演
16:00-16:30	30分	スポンサーセッション3
16:40-17:10	30分	スポンサーセッション4

上記タイムテーブルは変更となる可能性があります。

SPONSORED MENU

	おすすめ セッションプラン	リストプラン
スポンサーセッション Live配信＋アーカイブ	●	-
全申込者リスト	300名想定	300名想定
視聴者データ・レポートサイト（オンラインセミナー）	●	-
登録者の事前アンケート結果	●	-
スポンサーロゴ掲載	●	●
セッションアンケート（オンラインセミナーのみ）	●	●
資料配布 ※	●	-
開催報告書	●	●
展示ブース ※	●	-
料金（すべて税別・グロス価格）	¥3,000,000-	¥2,500,000-

※お申込者数は想定値となります。

※ご協賛状況により、実施は見合わせする場合がございます。事前のご了承、およびお申込み締切にご協力頂けますようお願いいたします。

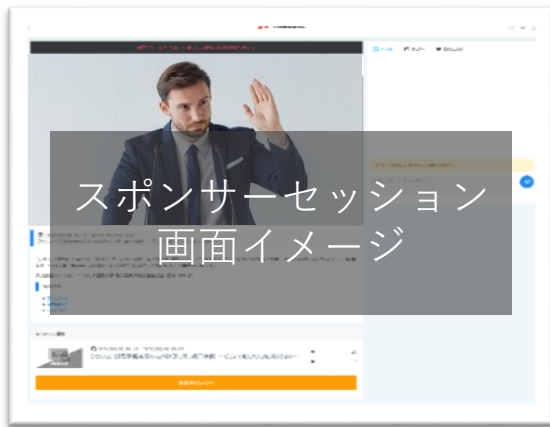
※スポンサー数に応じて、プログラムは適宜変更いたします。

※資料配布は、当日のイベント会場にてA4サイズ2点（ペラまたは数ページの冊子）を配布可能です。オンライン配信時はPDFデータになります。

※展示ブースは簡易展示を想定。詳細は別項。展示無しの場合は、定価より展示分の¥200,000を差し引かせて頂きます。

SPONSORED MENU

スポンサーセッション Live配信＋アーカイブ



御社の製品やサービスをPRできる、スポンサーセッション枠をご利用頂けます！

機能：セッションアンケート・セッション紹介・質問送信
フォーム・資料DL・関連リンク

全申込者リスト

イベントに申込みをされた、全申込者の名刺情報のリストをお渡しします。

ご提供情報：名前・会社名・部署・役職・住所・電話番号・メールアドレス・業種・職種・役職クラス・従業員規模・関与など
納期：イベント終了後3～5営業日以内にExcelデータ形式にて納品

視聴者データレポートサイト



セッションのレポートサイトをご提供します。

ご提供情報：「会社名」「部署名」「役職」「電話番号」「メールアドレス」などの名刺情報。※DL可能

セッションアンケート

貴社のセッション枠の時間内に、独自のアンケートを実施頂けます。

※単一回答、複数回答、自由回答の3種類を組み合わせる自由にご設定頂けます。
※アンケートボタンを押すと、ポップアップで表示されます。

事前アンケート結果

事前登録時に製品選定における立場など（BANT情報）等も合わせて提供します。

※設問はアイティメディアが設定で個別設定不可。

スポンサーロゴ掲載

イベントの集客サイトに、貴社のロゴを掲示し、貴社サイトへのリンクを設定いたします。

資料配布

貴社セッション内で視聴者に向けて、資料の配布が可能です。

配布点数：ご講演資料＋3点まで
※PDFデータを送付いただきダウンロードリンクとするほかに、貴社の指定外部リンクを設定することも可能です。

開催報告書

アイティメディアで一般来場者へアンケートを行っており、その集計結果を開催報告書として会期終了後にご提供いたします。

※個人情報は含まない、集計データでのご提供です。

画像はイメージです。

OPTION MENU

| LIVEセッション録画データ納品

※オンラインセミナーで配信した動画のご提供

セッション動画を逃さず活用！ プレゼンの力を倍増させる録画データ納品

- セッションありのプランにお申込み頂き、実際に配信した貴社のLIVEセッションの録画データを納品。
- mp4形式
- 配信時のままの状態となるため編集不可。

料金

¥50,000~

| セッション収録サポート

プロ仕様のセッション動画制作！ 手軽に魅力を伝えよう

- 10-20分のセッション動画の収録をサポート。
- 専用のプロ機材と収録会場を提供
- オンラインでの収録も対応。
- 開催日の1.5カ月前までのお申込み必須。
- 講演者が2名以上の場合など、収録内容に応じて追加費用が発生する場合がございます。

料金

¥200,000~

SCHEDULE

下記スケジュールは目安になります。状況によって変更になる可能性があり、開催決定後に確定したスケジュールをイベント事務局よりご連絡致します。



CAUTIONS

①キャンセル料につきまして

以下の条件のいずれかに該当する場合、キャンセル料が発生しますので、ご了承ください。

発注書の取り交わし後のキャンセル
登録用紙の提出後のキャンセル
事務局案内開始後のキャンセル

その場合のキャンセル料は以下の通りです。

開催日41日前までのキャンセル ：50％
開催日40日以内のキャンセル ：100％

②消費税につきまして

消費税は別途申し受けます。

③配信プラットフォームにつきまして

会場構成、運用システム等を含む配信プラットフォームは、都合により変更する場合がございます。

④オンラインでのセミナー配信リスクにつきまして

ライブ配信は常にリスクが伴います。以下にリスクを明示するとともに、当社の対策を記載いたしますので、予めご了承のほどよろしくお願いいたします。

●リスク1：インターネット回線およびインターネットサービスプロバイダーにおける障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。
直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

●リスク2：ライブストリーミングプラットフォームにおける障害

配信中にバッファをためておくことで、ユーザー環境によって映像の途切れや音声途切れの現象を軽減します。
障害対策として常にバックアップ配信ができるようにシステムを冗長化していますが、万が一配信プラットフォームが落ちた場合は視聴者にメールにて配信停止のお詫びを送付し、後日オンデマンド版を案内いたします。

●リスク3：電源障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。
バックアップPCから配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

●リスク4：機材障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。
直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

●リスク5：視聴側における障害

総視聴数に対する単独（10％以下）の視聴不良はそれぞれの環境に起因する可能性が高いので、問い合わせに対して個別対応いたします。
10件単位で同様の症状がみられる（現場でご報告いただいた）場合は、配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。



株式会社日本教育新聞社 教育マーケティング事業本部
〒108-8638 東京都港区白金台3-2-10 白金台ビル 2 階
TEL:03-3280-7058



アイティメディア株式会社 営業本部
〒102-0094
東京都千代田区紀尾井町3-12 紀尾井町ビル13F
<https://promotion.itmedia.co.jp/contact>